




中南部下水道事務所(阿武隈川下流流域下水道)

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月 11日	14:46 地震発生
	
	
	地震直後の執務室
	地震により、地盤の沈下が発生
	
	
	液状化現象(地盤の沈下・湧水)
	液状化現象(地盤の沈下・湧水)
	
	
	液状化現象(地盤の沈下)
	水処理施設の覆蓋(飛散・破損)
	<p>・地震発生後、直ちに被害状況調査を実施したが、大津波警報が発令された為、調査を中断して、管理棟へ避難した。(避難総数49名)</p>




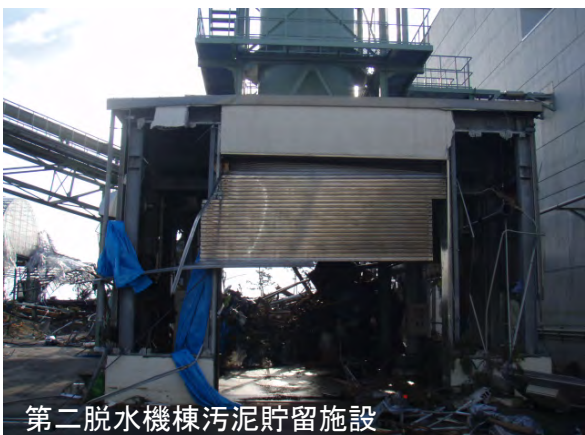




年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月 11日	<p>15:50頃 津波発生 (津波襲来状況連続写真)</p>  <p>①(津波が防風林を超える)</p>  <p>②(一気に水位を増す津波)</p>  <p>③(津波高さが大きくなり処理施設を飲み込む)</p>  <p>④(浮力によりガスホルダーが転倒、浮遊)</p>  <p>⑤(管理棟に向けて流れてくるガスホルダー)</p>  <p>⑥(管理棟に接触後、場外へ流出)</p>  <p>⑦(更に水位上昇)</p>  <p>⑧(場外へ流されていくガスホルダー)</p>









平成23年
3月 11日









- ①津波により流出した防風林
- ②直線距離約1.3km流されたガスホルダー
- ③大部分が流出してしまった集落
- ④広範囲に冠水している水田
- ⑤直線距離約1.4km流された重油タンク

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 3月	11日	<p>・津波襲来後の状況</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水処理施設</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>汚泥濃縮施設</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>2F執務室</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>2F執務室</p> </div> </div>
3月	12日	<p>玉浦小学校に一時避難</p> <div style="display: flex;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>
3月	13日	<p>現地調査開始</p> <div style="display: flex;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>津波到達時刻で停止する時計</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>管理棟</p> </div> </div>





年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月 13日	<div data-bbox="308 141 895 573">  <p data-bbox="327 533 391 564">倉庫</p> </div> <div data-bbox="903 141 1490 573">  <p data-bbox="1268 533 1497 564">被災した職員の車</p> </div> <div data-bbox="308 595 895 1028">  <p data-bbox="327 987 502 1019">送風機棟内部</p> </div> <div data-bbox="903 595 1490 1028">  <p data-bbox="922 987 1284 1019">第二脱水機棟汚泥貯留施設</p> </div> <div data-bbox="308 1050 895 1482">  <p data-bbox="566 1442 885 1473">汚泥燃料化施設北東壁面</p> </div> <div data-bbox="903 1050 1490 1482">  <p data-bbox="1220 1442 1497 1473">汚泥燃料化施設内部</p> </div> <div data-bbox="308 1505 895 1937">  <p data-bbox="327 1883 901 1915">約1.3km先の市道まで流出したガスホルダー</p> </div> <div data-bbox="903 1505 1490 1937">  <p data-bbox="933 1883 1173 1915">地下管廊浸水状況</p> </div>



年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月 13日	<div data-bbox="309 152 896 584">  <p>管理棟正面階段付近</p> </div> <div data-bbox="896 152 1490 584">  <p>汚泥燃料化施設内部</p> </div> <div data-bbox="309 600 896 1032">  <p>西側進入道路</p> </div> <div data-bbox="896 600 1490 1032">  <p>倉庫</p> </div> <div data-bbox="309 1048 896 1480">  <p>塩素滅菌棟</p> </div> <div data-bbox="896 1048 1490 1480">  <p>第1系列最終沈殿池</p> </div> <div data-bbox="309 1518 896 1951">  <p>汚泥高速発酵施設</p> </div> <div data-bbox="896 1518 1490 1951">  <p>汚泥高速発酵施設</p> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 3月 13日	 <p data-bbox="331 539 507 573">第二脱水機棟</p>	 <p data-bbox="922 539 1129 573">水処理脱臭設備</p>
3月 15日	<p data-bbox="311 1099 544 1133"><u>仮設資材搬入開始</u></p> <p data-bbox="311 1144 1182 1178">溢水対策に必要な排水ポンプ、ホース類、発電機等の搬入を開始した。</p>   <p data-bbox="1268 1585 1476 1619">発電機搬入</p>  <p data-bbox="331 2040 587 2074">仮設排水ポンプ搬入</p>  <p data-bbox="1300 2040 1476 2074">発電機用燃料</p>	

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月 16日	<p data-bbox="306 138 427 174"><u>溢水対策</u></p> <p data-bbox="325 197 1471 273">汚水ポンプの機能停止により、マンホールから溢水が発生。溢水対策として、流入ゲート前に仮設ポンプを設置した。</p> <div data-bbox="306 282 893 712">  <p data-bbox="517 667 880 703">沈砂池ポンプ棟流入ゲート室</p> </div> <div data-bbox="903 282 1493 712">  <p data-bbox="1133 667 1477 703">幹線マンホールからの溢水</p> </div> <div data-bbox="306 725 893 1155">  <p data-bbox="730 1120 880 1155">排水準備中</p> </div> <div data-bbox="903 725 1493 1155">  <p data-bbox="916 1120 1225 1155">流入ゲート前からの排水</p> </div> <div data-bbox="306 1182 893 1612">  </div> <div data-bbox="903 1182 1493 1612">  <p data-bbox="1219 1196 1487 1232">赤江側への緊急放流</p> </div>

年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年 3月	23日	<p>溢水対策</p> <p>場内にあるマンホールを一部撤去し、赤江川までの仮設排水路を設置して流下してくる下水を放流した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>上部を撤去したマンホール</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>赤江側への緊急放流</p> </div> </div>
3月	30日	<p>流出したガスホルダーの撤去開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>
4月	2日	<p>仮設沈殿池使用開始</p> <p>場内に仮設沈殿池を設置。仮設ポンプで汚水を流入させて、沈殿+消毒処理により放流開始。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>




年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 4月 11日	<p>名取ポンプ場仮設ポンプ設置により排水開始</p>   <p>場内の初期対応ゲート前に仮設ポンプ(高揚程水中ポンプ 17台)を設置し、調圧水槽まで揚水することにより、応急的に排水を開始した。</p> <p>調圧水槽までの仮設配管</p>	
4月 17日	<p>仙台ポンプ場受電切替</p> <p>地震により場内が陥没し、埋設されていた電気配線が破損したため、仮設の電気配線を敷設し、受電を開始した。</p>   <p>電気配線仮設状況</p>	
5月 12日	<p>名取ポンプ場No.1. 2汚水ポンプ運転開始</p> <p>応急工事により仮復旧したNo.1. 2汚水ポンプの運転を開始した。これにより、場内仮設ポンプによる送水及び増田川への仮設排水を停止した。</p>   <p>浸水した電気設備に代わる仮設電気設備による運用開始</p> <p>主要部の部品交換やモーター洗浄等の応急復旧工事による暫定的なポンプ運転の開始</p>	





年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 5月 20日	20日	<p>巨理ポンプ場24時間現場監視操作開始</p>  <p>巨理ポンプ場が復電し、24時間体制での現場監視操作を開始した</p>
6月	6日	<p>仮設導水管を使用したNo.1, 2, 3汚水ポンプ連続運転開始(約64m³/分) 5系2/2からの沈殿放流開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>主要部の部品交換やモーター洗浄等の応急復旧工事による暫定的なポンプ運転の開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>仮設導水管(φ900ポリエチレン管)によるポンプ棟から水処理施設第5系列最初沈殿池へ送水開始</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>未供用土木躯体を仮設沈殿池として使用した一次沈殿</p>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 6月 7日	7日	<p><u>仮設導水管を使用したNo.4, 5汚水ポンプ運転開始(約128m3/分)</u></p>  <p>主要部の部品交換やモーター洗浄等の応急復旧工事による暫定的なポンプ運転の開始</p>
7月	13日	<p><u>仙台ポンプ場汚水ポンプ運転開始(約27m3/分)</u></p>  <p>4台設置されている汚水ポンプのうち2台について運転を開始した</p>
7月	15日	<p><u>水処理5系-1/2系列の簡易処理開始</u></p> <p>応急工事により復旧した初沈・終沈汚泥掻き寄せ機と仮設ルーツフロアによる簡易曝気を実施し簡易処理を開始した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="325 1532 876 1924">  <p>仮設ルーツフロアによる簡易曝気</p> </div> <div data-bbox="903 1532 1469 1924">  <p>5系-1/2系列での水処理開始</p> </div> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 7月 23日	水処理5系 5-1返送汚泥ポンプ運転開始	 <p data-bbox="363 705 1050 739">15日から供用した水処理5系列の汚泥返送を開始した</p>
9月 10日	名取ポンプ場受電設備仮設から本設に切替	 <p data-bbox="352 1413 1086 1447">仮設受電設備で供用していた電気設備を本設に切り替えた</p>
9月 19日	台風15号による被害	 <p data-bbox="323 2002 1417 2074">台風15号による大雨の影響で、水処理管廊が浸水し、災害復旧工事中の砂ろ過施設付帯のポンプ設備が再度被災した。</p>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成23年 11月 7日	7日	<p><u>水処理1系-1/2系列の簡易処理開始</u></p>   <p>7月から稼働した5系-1/2系列と同様に1系列-1/2系列についても仮設フロアによる簡易曝気を開始した。これにより1系列分の水処理施設が稼働となった。</p>
11月	24日	<p><u>1系1/2、5系1/2生・余剰汚泥引抜及びNo.1重力濃縮槽運転開始</u></p>   <p>簡易曝気により運用していた水処理施設から生・余剰汚泥の引き抜きを開始し、No.1重力濃縮槽の運転を開始した。</p> <p><u>No.3砂ろ過施設運転開始</u></p>  <p>台風15号による雨災の影響で復旧が遅れていたNo.3砂ろ過施設について、復旧完了し運転開始となった。これにより、場内用水の供給が可能となった。</p>




年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成23年	11月	<p><u>No.3, 4ベルトプレス脱水機運転開始</u></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>砂ろ過施設の復旧に伴い、本格的な汚泥処理の再開となるベルトプレス脱水機の運転を開始した。これにより、11月30日から脱水ケーキを搬出(初日:日本環境向け21t)することが出来た。</p>
平成24年	3月	<p><u>水処理施設分水槽使用開始(分水槽～5系列への通水)</u></p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>沈砂池ポンプ棟から水処理施設を結ぶ導水管(φ1200)が復旧したことに伴い、分水槽の使用を開始した。</p>
3月	22日	<p><u>5号汚水ポンプ運転開始</u></p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>本復旧工事が完了した5号汚水ポンプ(64m³/h)の運転を開始した。</p>

年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年 3月	24日	<p><u>1号汚水ポンプ運転開始</u></p>  <p>本復旧工事が完了した1号汚水ポンプ(16m³/h)の運転を開始した。</p>
4月	13日	<p><u>2号汚水ポンプ運転開始</u></p>  <p>本復旧工事が完了した2号汚水ポンプ(16m³/h)の運転を開始した。</p>
4月	18日	<p><u>水処理施設第2系列供用開始</u></p> <p>平成23年7月から仮設送風機設備により実施してきた「簡易曝気処理」から、送風機設備の復旧により、水処理施設段階的復旧の最終段階である生物処理に移行した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>水処理2系列最初沈殿池被災状況 水処理2系列最初沈殿池復旧状況</p>

年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年 5月	2日	<p><u>4号汚水ポンプ運転開始</u></p>  <p>本復旧工事が完了した4号汚水ポンプ(64m³/h)の運転を開始した。</p>
5月	23日	<p><u>水処理第3系列供用開始・マスコミ公開</u></p> <p>水処理第3系列の供用開始に合わせ、浄化センターの復旧状況をマスコミ公開した。</p>   <p>菅原下水道課長による第3系列通水開始</p> <p>最初沈殿池通水開始状況</p>
5月	28日	<p><u>No.3重力濃縮槽使用開始</u></p> <p>No.3重力濃縮槽の立ち上げにより、全3槽のうち2槽が稼働となった。</p> 

年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年		生活污水スクリーン使用開始
5月	29日	<p>洗浄水の供給停止に伴い運転を停止していた生活污水スクリーンが運転開始した。</p> 
5月	31日	<p>第1脱水機棟遠心脱水機運転開始</p> <p>ポンプ等の補機類の災害復旧工事が完了した第一脱水機棟の遠心脱水機が稼働したことにより、既に稼働していたベルトプレス脱水機2台と合わせて3台体制となった。</p>  <p>復旧したNo.1-1遠心脱水機</p>
6月	2日	<p>No.2砂ろ過施設運転開始(2台運転)</p> <p>No.2砂ろ過施設の稼働により、先行して復旧していたNo.3砂ろ過施設と合わせて、2台運転での場内用水の供給が可能となった。</p> 


年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年		3号汚水ポンプ運転開始
6月	12日	<p>本復旧工事が完了した3号汚水ポンプ(32m³/h)の運転を開始した。 これにより、5台全ての汚水ポンプが復旧し、震災前と同様の能力となった。</p> 
6月	18日	<p>重力濃縮設備復旧完了</p> <p>水処理施設(最初沈殿池)から引き抜かれた汚泥を重力により濃縮する重力濃縮設備は、全3槽が復旧し、震災前と同等の能力になった。</p>  
		<p style="text-align: center;">重力濃縮設備被災後状況</p> <p style="text-align: center;">重力濃縮設備復旧完了</p>
6月	19日	<p>送風機設備復旧完了</p> <p>生物処理を行うために必要な空気を送る送風機は、全5台が復旧し、震災前と同等の送風能力(50m³/min×1台, 175m³/min×2台, 290m³/min×2台)になった。</p>  
		<p style="text-align: center;">送風機設備被災後ガレキ・土砂堆積状況</p> <p style="text-align: center;">送風機設備復旧完了</p>






年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年 7月	9日	<p><u>水処理1系-2/2系列供用開始</u></p> <p>被災時に耐震対策工事として施工していた水処理1系-2/2系列の運転を開始した。これにより、水処理施設4.5系列の内3.5系列分が稼働となった。</p> 
7月	31日	<p><u>水処理4系列供用開始(水処理施設復旧完了)</u></p> <p>水処理施設第4系列の供用開始により、全系列復旧完了となった。</p>  <p>水処理施設第4系列 最終沈殿池水処理状況</p>
8月	1日	<p><u>No.1沈砂池設備供用開始</u></p> <p>流入した汚水から砂分等を除去する沈砂掻揚機全2台のうち1台が復旧した。</p>  <p>No. 1 沈砂掻揚機復旧状況</p>







年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年 8月	2日	<p>No.1～3機械濃縮設備供用開始 水処理施設(最終沈殿池)から引き抜かれた汚泥を遠心力を利用して濃縮する遠心濃縮設備は、全3機が復旧し、震災前と同等の能力になった。</p> <div data-bbox="331 277 1104 842" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">機械濃縮設備被災後状況</p> <div data-bbox="331 869 1104 1433" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">機械濃縮設備復旧状況</p>
	6日	<p>No.2沈砂池設備供用開始 沈砂掻揚機全2台が復旧し、震災前と同等の能力となった。</p> <div data-bbox="341 1527 1046 2042" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">No. 1 沈砂掻揚機復旧状況</p>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成24年 8月 11日	<p>『夏休み親子で体験学習』を開催</p> <p>県南浄化センターの災害復旧状況や下水道の仕組みの理解の他、それぞれの見学先での震災以降の取組・復旧の状況など、震災からの復興状況を体感いただくことを目的として、抽選により選ばれた流域市町の30組74名を対象に、指定管理者の主催により開催された。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>県南浄化センター 下水道の仕組み説明</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>県南浄化センター 場内施設見学</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>災害廃棄物処理施設(岩沼処理区)見学</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>キリンビール仙台工場見学</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>鐘崎ベル・ファクトリー見学</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>仙台空港ビル 震災対応・復興状況説明</p> </div> </div>
9月 29日	<p><u>放流渠復旧完了</u></p> <p>浄化した水を太平洋に放流するための放流渠は、津波により消波ブロックの飛散・沈下などの被災を受けたが、震災前と同等に復旧した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>被災状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>復旧状況</p> </div> </div>

年 月 日		歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成24年 10月	10日	第一・第二脱水機棟復旧完了 ベルトプレス脱水機2台, 遠心脱水機3台の脱水機設備が設置されている第一・第二脱水機棟が復旧した。	
		 <p>津波の襲来により、電気室内の全ての配電盤等の設備が被災した</p>	 <p>電気室を守るため全ての窓をコンクリートにより閉塞し復旧した</p>
			
		設備の搬入口などの大きな扉については、耐水扉を設置し復旧した	
11月	9日	管理棟復旧完了 津波により、2階床以上まで浸水被災した管理棟が復旧した。	
		 <p>1階正面玄関被災状況</p>	 <p>1階正面玄関復旧状況</p>
		 <p>ガスホルダーの衝突により被災した3階東側バルコニー</p>	 <p>3階東側バルコニー復旧状況</p>


年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)	
平成24年 12月 25日		<p><u>自家発電設備復旧完了</u></p> <p>非常用自家発電設備2台が復旧し、停電時における処理機能の確保が震災前と同等に復旧</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>自家発電設備被災状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>自家発電設備復旧状況</p> </div> </div>
平成25年 1月 22日		<p><u>第二脱水機棟脱水機設備復旧完了</u></p> <p>第二脱水機棟に設置された遠心脱水機2台が復旧し、脱水能力が震災前と同等に復旧した。</p> <div style="text-align: center;">  <p>復旧した遠心脱水機2台</p> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成25年 2月 26日	<p data-bbox="306 136 663 170"><u>汚泥燃料化施設試運転開始</u></p> <p data-bbox="306 188 1334 221">汚泥燃料化施設復旧工事の主要機器類の据え付けが完了し、試運転を開始した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="507 613 691 647">被災状況全景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="1088 613 1272 647">復旧状況全景</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="475 1066 711 1099">南側壁面被災状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p data-bbox="1064 1066 1300 1099">南側壁面復旧状況</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p data-bbox="831 1744 978 1778">試運転開始</p> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成25年 3月 22日	<p data-bbox="304 136 606 170"><u>汚泥消化施設復旧完了</u></p> <p data-bbox="304 188 1461 259">基礎杭の破断により、立て替えとなった消化汚泥加温棟が完成し、汚泥消化に関連する施設が全て復旧した。</p> <div data-bbox="352 315 858 685">  <p data-bbox="443 685 762 757">ガスブロワー棟被災状況 (右下は基礎杭破断状況)</p> </div> <div data-bbox="940 315 1445 685">  <p data-bbox="1038 685 1358 719">消化汚泥加温棟復旧状況</p> </div> <div data-bbox="352 763 858 1133">  <p data-bbox="368 1133 842 1205">消化槽復旧状況 (ガスブロワーから機械攪拌への変更)</p> </div> <div data-bbox="940 763 1445 1133">  <p data-bbox="1078 1133 1326 1167">ガスタンク復旧状況</p> </div> <div data-bbox="352 1211 858 1581">  <p data-bbox="432 1581 778 1615">余剰ガス燃焼装置復旧状況</p> </div> <div data-bbox="940 1211 1445 1581">  <p data-bbox="1046 1581 1342 1615">乾式脱硫装置復旧状況</p> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成25年 3月 22日	<p data-bbox="306 138 884 170"> 県南浄化センター下水道災害復旧完工式開催 </p> <p data-bbox="306 188 1422 259"> 被災した全ての施設について災害復旧工事が完了し、震災前と同様の下水処理が可能となったため、『「甦る水」の再生 県南浄化センター下水道災害復旧完工式』を開催した。 </p> <div data-bbox="368 271 874 600"> </div> <p data-bbox="418 607 805 638">主催者挨拶 三浦 秀一 副知事</p> <div data-bbox="948 271 1453 600"> </div> <p data-bbox="997 607 1401 638">来賓挨拶 谷 公一 復興副大臣</p> <div data-bbox="355 719 1453 1429"> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成25年 3月 23日	<p data-bbox="311 136 925 170"><u>県南浄化センター震災復興祈願 桜植樹祭 開催</u></p> <p data-bbox="311 188 1465 336"> 県南浄化センターの災害復旧工事完了に伴い、宮城県の復興を強く後押しいただいている小林製薬株式会社様の震災復興支援活動「宮城サクラ絆プロジェクト」の一環として、5000万円の寄付金をいただき、当日は、県南浄化センター場内に100本の大島桜を同社社員ボランティアの方々と共に植樹した。 </p> <div data-bbox="354 362 855 689"> </div> <p data-bbox="368 692 855 754"> 目録贈呈 小林製薬(株)山根 聡常務取締役～橋本 潔 土木部長 </p> <div data-bbox="1040 378 1353 698"> </div> <p data-bbox="1123 719 1273 750"> 植樹記念碑 </p> <div data-bbox="360 775 860 1097"> </div> <p data-bbox="405 1104 815 1171"> 橋本土木部長・菅原下水道課長・ 今福事務所所長による記念植樹 </p> <div data-bbox="919 779 1418 1099"> </div> <p data-bbox="954 1108 1382 1216"> 山根常務・野本事業部長・ 中村仙台小林製薬(株)社長による 記念植樹 </p> <div data-bbox="359 1234 1417 1715"> </div>

年 月 日	歩み(復旧・復興への取り組み、復旧状況)
平成25年 3月 28日	<p><u>下水汚泥燃料化物売買契約締結式開催</u></p> <p>東日本大震災の影響で中断されていた日本製紙株式会社様との下水汚泥燃料化物の売買契約にかかる締結式が執り行われた。下水を処理する過程で発生する汚泥については、そのままでは廃棄物となってしまうが、汚泥燃料化施設で製造される燃料化物は、有価物として売買出来るとともに、汚泥の有効利用にもなる。</p> 
4月	<p><u>県南浄化センター震災復興祈願 桜植樹祭の桜開花</u></p> <p>3月23日に開催した『県南浄化センター 震災復興祈願 桜植樹祭』で植樹した100本の大島桜が開花しました。</p> 